

令和5年度日南町立認定こども園にちなん十色 園評価結果

1 園教育目標

「ふるさとに学び、夢に向かい、生き生きと輝く子どもの育成」

- 意欲的に生活や遊びを楽しめる子
- 自分を大事にするとともに相手の立場を理解して過ごす子
- 繰り返し試し、じっくり取り組むことで、達成感を感じる子

2 本年度の重点目標と手立て

- 自己決定
 - ・環境を整え、好きなことや興味のあることに取り組み、最後までやり遂げる達成感が体験できるよう取り組む。
 - ・小さい時から日常的に、自己選択や自己決定の場を持ち、自己理解につながる活動を持つ。
- 異年齢遊び(保育)
 - ・異年齢で遊ぶ中で、楽しさを共有し、思いを伝え合ったり、気持ちの相違に気づき折り合いをつける。
 - ・仲間、時間、空間の保障をし、あこがれの気持ちや役立ち感や自己効力感をはぐくむ。
- 地域に触れる
 - ・地域の人々の知恵や文化、考え方に触れ、一緒にふるさとのぬくもりを知る
 - ・日南町の豊かな自然で、五感を使って思いっきり遊ぶ中で、安全な生活につながる力を育む。

3 今年度の振り返り

評価項目	理由
学び続ける力	・選択制、自己決定などの場面からこどもが自分らしさを生かしている姿、苦手なことにも挑戦してみようとする姿が増えてきた。 ・子どもたちの中からの遊びの発想が増え、遊びが広がってきた。ルールも考えながら遊びも深まってきた。
かかわりあう力	・異年齢で生活したり遊んだりする中で、自分の興味や発達を知り、遊びを繰り返すことで、友達とのかかわりが増えてきた。 ・異年齢でのかかわりが増え、積極的にかかわりあう姿が見られるようになった。 ・複数の職員で多面的にかかわることで、会話や対話が増えてきた。
ふるさとを愛する心	・交流保育などを利用して、3園の園児・職員が、本物や地域の人に触れ、親しみや体験を共有できた。 ・日南町の身近な食材に直接触れたり、味わったりして、親しみを感ずることができた。

4 来年度に向けての改善策

非認知能力の育成

- 学び続ける力…自己決定
 - ・子ども主体の保育
 - ・ねらいに応じた選択制の保育
 - ・STEAMS 教育(遊びの中の実体験と科学的な考えの結びつき)

- かかわり続ける力…異年齢遊び(保育)
 - ・異年齢遊び(興味や関心、個性をはぐくむ活動)
 - ・かかわりを大切にしたい保育
 - ・チーム保育(複数の目で子どもを見守る)

- ふるさとを愛する心…地域に触れる
 - ・木育・農業体験・CS 活動
 - ・絵本の読み聞かせ・素話
 - ・異文化に触れる活動